

「何人ものニュートンがいた (There were several Newtons)」と言ったのは、科学史家ハイルブロンである。同様にコーヘンは「ニュートンは常に 2 つの貌を持っていた (Newton was always ambivalent)」と語っている。

近代物理学市場でもっとも傑出し、もっとも影響の大きな人物がニュートンである事は誰しものが頷くことであろう。しかしハイルブロンやコーヘンの言うように、ニュートンはさまざまな、ときには相矛盾した顔を持ち、その影響もまた時代とともに大きく変わっていった。